

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 14010020

政策目標	2	めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3	国保病院事業会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ・平成30年度～医事・会計・健診・薬品在庫システムのリースアップによる更新
基本施策	6	保健・医療の充実	事業優先度	B		
単位施策	5	地域医療体制維持の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	病院情報ネットワーク整備事業					
事業期間	平成25年度～平成29年度					
事業主体	雄武町					
事業指標	電算システム更新数					
事業目標	3件(及びリース)					
住民参加	無					
住民協働	無					
			見直し年度			
			担当課	14 国保病院・老健施設		
			関係課	#N/A		
			ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
			関係例規・法令名	有 医療法・薬事法		
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容		<ul style="list-style-type: none"> <li>●医事・会計・健診・薬品在庫システムの更新(リース)</li> <li>●レセプト電算システムの更新(購入)</li> <li>●オーダーリングシステムの更新(購入)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医事・会計・健診・薬品在庫システムの更新(リースアップによる更新)</li> <li>●レセプト電算システムの更新(購入)</li> <li>●オーダーリングシステムリース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース</li> <li>●オーダーリングシステムの更新(リースアップによる購入)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース</li> </ul>	
	事業費(千円)	99,007	20,690	63,296	5,007	5,007	5,007
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	45,000	5,000	40,000			
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	54,007	15,690	23,296	5,007	5,007	5,007	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	55,343	13,223	42,120	0	0	
	財源内訳						
	国庫支出金	42,100		42,100			
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	13,243	13,223	20				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) ●医事・会計・健診・薬品在庫システム再リース ●レセプト電算システム再リース ●オーダーリングシステムリース	(実施内容等) ●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース ●オーダーリングシステムの更新	(実施内容等)	(実施内容等)	
	国保調整交付金	【評価・実績】	※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	
	前期計画からの継続(継続有り)	年度目標値	2件(及びリース)	1件(及びリース)	(リース)	(リース)	(リース)
	第6期計画への継続(継続有り)	年度達成率		64%	67%	0%	0%
		全体達成率		13%	56%	56%	56%
	事業進捗状況	☆☆	☆☆☆☆☆				

事業名	病院情報ネットワーク整備事業	評価者	管理職	職氏名	国保病院事務長	高橋 健仁
		評価者	作成者	職氏名	国保病院庶務係長	齋藤 康志

様式1  
平成26年度実施  
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	
【抱える課題やニーズは】	迅速な医療サービス支援体制の構築	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	システムの整備により安定した医療の支援と迅速なサービスの向上をめざす	① 医事システムの更新	目標年度 平成26年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	安定した医療情報の処理と円滑な会計処理及び多様化する健診業務の対応が可能となる		目標値 1件
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	医事・会計・健診・薬品在庫システムのリース及びオーダーリングシステムの更新	② オーダーリングシステムのリース	実績値 1件
			達成度 100.0%
			目標年度 平成26年度
			目標値 1
			実績値 1
			達成度 100.0%

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	医療に係るネットワークシステムの構築は、安定で迅速な医療体制維持のために、必要不可欠である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	システムの更新により、安定した医療体制が図られた
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input type="checkbox"/>	判断の理由	購入費等の精査並びに入札執行により、事業費の抑制が図られた
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	町民全般に受益が及ぶものであり、公平性については支障ない
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
維持関係のシステム更新により、サービスの向上が図られた		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
町民が安心する医療サービス支援には、今後も年次計画等により適切なシステム構築を図っていく必要がある		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止